

チャレンジ鹿児島労働局（17年8月）

鹿児島労働局

〒892-0816 鹿児島市山下町 13 - 21

099 - 223 - 8275

URL <http://www.kagoshima.plb.go.jp>

雇用失業情勢は改善。7月の有効求人倍率は0.57倍に。

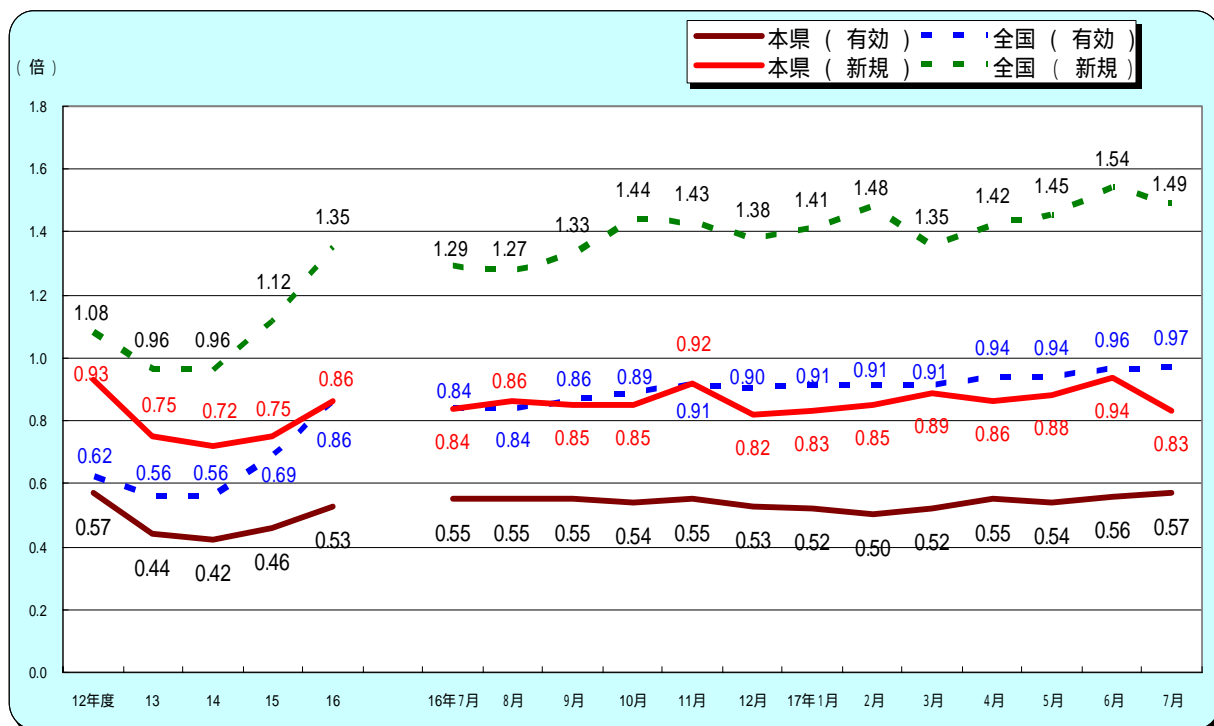
鹿児島県の本年7月の有効求人倍率は0.57倍となり、前月を0.01ポイント上回りました。

新規求人は、前年同月に比べサービス業（14.0%増）などが増加する一方、卸売・小売業（12.3%減）、飲食店、宿泊業（26.6%減）などが減少し、全体では4.2%の減少となりました。

また、新規求職者については、事業主都合離職求職者（1.5%減）などの減少により、前年同月比4.3%の減少となりました。

鹿児島労働局では、現在の雇用失業情勢について「7月の新規求人は前年度のアミュプラザ開業に伴う大量求人の反動で前年同月に比べ減少したものの、引き続きサービス業を中心に堅調に推移すると思われるが、求職者の増減については不透明であり、今後の動向を注視していきたい」と考えています。（職業安定部職業安定課）

有効（新規）求人倍率の推移



尾辻厚生労働大臣が、「若者自立塾・静活館」を視察。

尾辻厚生労働大臣が8月19日に指宿市の「若者自立塾・静活館」を視察しました。

同塾は、厚生労働省がニート対策として本年度初めて全国で20ヶ所認定した若者自立塾の一つで、NPO法人「かごしま青少年自立センター」が7月から運営しています。現在8名の若者が、集団生活（生活訓練・労働体験）を通じて、勤労観の醸成、就職に向けての必要となる基本的能力の獲得等に励んでいます。

大臣による「若者自立塾」の視察は今回が初めてで、当日は、大臣と若者との懇談も行われました。大臣からは「あせることなく、1期生として頑張る。」などの激励があり、また、記者会見においては「試行錯誤しながら、今後こうした若者のための自立塾を増やしていきたい。」との発言がありました。（職業安定部職業安定課）



「鹿児島県若者就職サポートセンター」及び併設「ヤングハローワークかごしま」のサービス提供時間を変更。

「鹿児島県若者就職サポートセンター」及び併設「ヤングハローワークかごしま」（鹿児島商工会議所ビル（アイムビル）8階）では、9月5日から、サービス提供時間を変更します。

両施設は、昨年7月のオープン以来、大学生・短大生、若年失業者、フリーター等に対し、職業・雇用に関する各種情報の提供から職業相談・職業紹介まで、ワンストップで就職に向けた支援を行っており、1日平均利用者数が約70名と、多くの若者に利用されています。今回、利用者のニーズを踏まえ、開庁時間（平日のみ開庁）をこれまでより1時間繰り下げ、9時30分から18時に変更することになりました。

今後とも、さらに利用しやすい施設となるよう努めます。(職業安定部職業安定課)



9月は「障害者雇用支援月間」、「障害者就職面接会」を開催 (9月21日、22日、27日、29日)

障害者の雇用の促進と職業の安定を図るためには、障害者自身の職業的自立への努力に加えて、県民一般、特に事業主の理解と協力が不可欠であり、関係者が一体となって雇用対策に努めることが重要です。

このため、鹿児島県は9月を「障害者雇用支援月間」と定め、障害者の職業的自立意欲を喚起するとともに、障害者の雇用問題に関する県民一般、特に事業主の関心と理解を一層深めることを目的として、障害者雇用支援運動を積極的に展開します。

また、鹿児島労働局・ハローワークでは、今年もこの月間行事の一環として、下記のとおり県下4会場で、「障害者就職面接会」を開催します。

なお、昨年面接会には、事業所89社、求職者331名参加。45名の就職が決まりました。(職業安定部職業対策課)

日 時	主 催 ハローワーク	会 場	問合せ先
9月21日(水)	川 内	川内文化ホール	0996 22 8609
9月22日(木)	鹿 屋	鹿屋商工会議所	0994 42 4135
9月27日(火)	国 分	国分市シビックセンター	0995 45 5311
9月29日(木)	鹿児島	鹿児島サンロイヤルホテル	099 250 6071

ハローワークのリニューアルオープンに伴うサービス向上 について

8月29日(月) ハローワーク国分

来年3月31日に実施予定の鹿児島労働局の組織再編成により、現在のハローワーク栗野の管轄区域の一部がハローワーク国分の管轄区域になり、職員数も40名体制となることを予定しています。

この組織再編に合わせた増築工事が完成したことから、現在の組織や配置等を以下のように見直し、8月29日から新しい窓口体制で業務を開始しました。

(求職者サービスの向上)

- ・ 求人パソコンスペースの拡張と待合室に椅子を増設。
- ・ 相談窓口の増設とフロアマネージャー制を導入、待ち時間解消に努める。
- ・ 『職業訓練などの相談専用窓口』、『ニートや学卒者の若年者就職相談窓口』を新設。また、仕事探しに迷っている人へ適職選択支援員による相談の実施。

(事業主サービスの向上)

- ・ 『求人申込・助成金申請コーナー』を新設。各種助成金制度活用等についての案内を充実。
- ・ 「見やすくて的確に理解できる求人票」づくりを提唱、求職者の求人内容への理解を深め、事業所への適格な人材紹介に努める。
- ・ 事業所情報・求人情報の収集及び求職者への提供、『求人開拓による求人量の確保』により、事業所と人材のマッチングを強化。(ハローワーク国分)



9月12日(月) ハローワーク鹿児島

ハローワーク鹿児島では、来年3月31日の労働局の組織再編成により、管轄区域の拡大や職員の増加を予定しています。このための増築工事が完成し、これを機会に以下のサービス等の改善を行うこととして、9月12日から新しい窓口体制で業務を行うことにしました。

今回の増築工事により、1階のフロアを拡張し十分な待合スペースを確保し

ました。また、相談窓口数をこれまでの30から43に増やし、待ち時間の短縮に努めます。

また、仕事探しの様々なニーズにワンストップで的確に対応できるよう、現在、アイムビルにある早期再就職支援センターを移転します。

なお、これまで専門・技術職等の職業紹介を行ってきた鹿児島人材銀行は、ハローワーク全体としての機能向上を図る観点から廃止します。(ハローワーク鹿児島)

就職に向けて利用できる主なサービスメニュー

求人情報を知りたい場合は 求人パソコンを69台設置、また、10月3日から、新たにハローワークQメールサービスを開始。

応募先が決まらない、どんな仕事に向いているか良く分からない場合は 労働市場の動向、求職活動の方法など、個別に具体的な相談を実施。

早期就職を目指して個別のカウンセリングを受けたい場合は 早期再就職支援コーナーで、担当者制・予約制による相談、必要により求人開拓を実施。

再就職や転職のために新たに技術・技能を必要とする場合は 能力開発相談コーナーで予約制個別相談実施、適職選択や職業能力開発の方向付けを行う。

ハローワークQメール(求職者に対する求人情報のメール配信サービス)の試行実施について

ハローワーク鹿児島では、求職者が最新の求人情報をどこでもいち早く入手できるようにするため、10月3日から、求職者に対して求人情報をメールで配信する「ハローワークQメール」サービスを試行的に実施します。

内容は以下のとおりとなっておりますので、サービスを希望される方は求職登録をお願いします。(ハローワーク鹿児島)

1 ハローワークQメールの内容

ハローワークの求職者で、このサービスを希望する人に、携帯電話やパソコンに求人情報をメールで自動配信します。

情報提供を受けた求職者がその求人に応募したい場合は、ハローワークに来所して、相談、紹介を受けます。

2 実施時期等

ハローワークかごしま、ワークプラザ天文館、ヤングハローワークで、本年10月3日(月)から来年3月末まで試行的に実施します。

サービスの申込は9月から受付ける。また、試行結果については一定期間経過後に検証し、本格実施をするかどうかについて検討します。

3 その他

求人情報のメール配信サービスの愛称はハローワークQメール。

「Q」は、求人と、quickness(迅速)・quality(質)・quantity(量)を意味しています。

9月に、「公正な採用選考のための研修会」開催

鹿児島労働局・ハローワークでは、従来から、応募者の適性と能力に基づく公正な採用選考がなされるよう、雇用主の皆様へ周知・啓発を行ってきたところであり、これまで、一定のご理解・ご協力が得られるようになってきたところです。

しかしながら、採用選考における面接などにおいては、依然として、就職差別につながるおそれのある事例が見受けられるところであり、今般、下記により、事業主又は人事担当者を対象とした「公正な採用選考のための研修会」を開催します。多数の皆様の出席をお願いします。

日 時	場 所	
9月 1日(木)	(加世田会場)	加世田市民会館
9月 5日(月)	(鹿屋会場)	鹿屋商工会議所
9月 7日(水)	(国分会場)	国分市シビックセンター
9月 9日(金)	(鹿児島会場)	ウェルビューかごしま
9月 12日(月)	(川内会場)	川内市セントピア

いずれの会場も、13:30から15:30まで

ご希望の会場に出席してください

問合せ先：鹿児島労働局職業安定課(099-219-8711)まで